

生活支援の課題を考える部会 報告

● 開催状況

1. 平成29年10月5日（木）

【議題】

- ・事業所間の情報共有

【ケース検討】

事例提出がなかったため、情報共有のみとなった。

2. 平成29年10月30日（月）

【議題】

- ・今後の振り返り事例検討のやり方について
- ・定例会への事例検討の出し方について

3. 平成29年11月2日（木）

【議題】

- ・各事業所の情報共有（こまえ工房の一体化・あいとぴあ内の工事）
- ・東京都で行われる相談支援専門員初任者研修について
- ・市の障害者計画及び障害福祉計画の説明会について
- ・新規、更新ケースの確認

【ケース検討】

「両親の支援について」

（概要）児童発達支援以外に地域との関わりが出来ていない児童ケース。母は急な予定変更に対応が出来ず、家族にも支援が必要と周囲は感じているが、支援者チームが出来ず、家族に対するエンパワメントが少ない状況にある。本人も含めて子育ての視点から家族全体を支援することの課題を検討した。

4. 平成29年11月27日（月）

【議題】

- ・平成29年8月3日の検討事例（「非定型の支援が必要な軽度知的障がい者の支援を考える」）の振り返り、課題抽出

5. 平成29年12月7日（木）

【議題】

- ・各事業所の情報共有（新任相談支援専門員の紹介）
- ・介護給付費と訓練等給付費を同時併給されている方の計画（案）の提出についての周知、法改正に伴う新設サービスについて
- ・地域活動支援センターこまえくぼからの情報提供
- ・新設予定の事業所の情報について

【ケース検討】

「18歳問題 ～支援者の関わりと引継ぎ～」

（概要）養育家庭で生活をする知的障がいの方が18歳になり、支援の主体が児童相談所から福祉事務所となる。わずかな期間で本人の居住地やサービス全般を繋いでいく、18歳で起こる課題を検討したケース。

6. 平成29年12月15日（金）

【議題】

- ・平成29年8月3日の検討事例（「障がいを抱える方の自己決定と権利や尊厳をどう守れるか」）の振り返り、課題抽出
- ・平成29年5月11日の検討事例（「ご家族の理想とする支援と実際のギャップについて」）の振り返り、課題抽出

7. 平成30年1月11日（木）

【議題】

- ・各事業所の情報共有
- ・事業所等連絡協議会児童部会について
- ・新規、更新ケースの確認
- ・平成30年4月に向けた相談支援事業所の指定更新について

【ケース検討】

「本人の希望内容と実際に乖離がある場合の支援について」

（概要）様々な情報に左右される軽度知的障がいのある方。一般就労を希望するが、現在は事業所への通所が出来ず、日中は在宅している。その希望に沿う支援を行うも、本人のモチベーションが保てず、希望と現実との間で葛藤する相談支援専門員の事例を検討したケース。

8. 平成30年1月19日（金）

【議題】

- ・平成29年4月6日の検討事例（「障がい理解と本人の成長とのズレ」）の振り返り、課題抽出
- ・平成29年3月2日の検討事例（「自閉症スペクトラムのある方の生活のしづらさ」）の振り返り、課題抽出
- ・児童部会について
- ・協議会の地域移行部会について
- ・地域包括ケアシステムについて
- ・発達支援センターの説明会について

9. 平成30年2月1日（木）

【議題】

- ・協議会全体会について
- ・都で行われる研修について
- ・精神保健福祉関係の出席会議における情報提供

【ケース検討】

「本人と支援者の関係による支援の課題」

（概要）地域で暮らす身体と知的障がい重複している方に、支援者は障がい特性や家族の状況から、必要なサービスを提案するが、家族の拒否により支援が限定される。関係性は構築されているが、支援者が必要と感じるサービスを利用出来ない。本人と家族との関係性を起因とした課題を検討したケース。

【検討内容】

	検討ケース タイトル
検討 49	両親支援
検討 50	18歳問題 ～支援者の関わりと引継ぎ～
事例 51	本人の就労希望と実際に乖離がある方の支援
事例 52	本人と支援者の関係による支援の課題